



2016~2017年度 活動方針を決定!!

土肥会長あいさつ

連合愛知第27回定期大会

連合愛知は10月28日、名古屋市公会堂大ホールにおいて第27回定期大会を開催した。『ストップ・ザ・格差社会! すべての働く者を連合の輪へ「安心社会」を切り拓こう!』をスローガンとするこの大会には、各界からの来賓、連合愛知役員、また各構成組織からの代議員・傍聴者など、760名を超える参加があった。

冒頭、土肥会長より、“2015年度は、各種選挙と「STOP THE 格差社会! 暮らしの底上げ実現」キャンペーンの運動が中心となり、特に労働者保護ルール改悪阻止の取り組みは、構成組織の協力を得て世論を巻き込む運動を展開してきた。

しかし、労働者派遣法改正法は成立、安全保障関連法も数の力により強引なまでの政治運営であった。

各種選挙においては、昨年末の衆議院総選挙、愛知県知事選挙、統一地方選挙や中間選挙など一年を通じて取り組んだが、各種選挙の投票率は過去最低となり課題の多い選挙であった。

今の強引な政治運営を行う政府与党から、生活者・働く者にとって全うな政治を取り戻し、私たちの声を政治の場に反映させるためにも、来夏の第24回参議院選挙は、大変重要な選挙となる。連合愛知組織内候補者である斎藤よしとか現参議院候補を始め比例区12名の連合組織内候補者全員の当選を目指し、家族・紹介者も含めて選挙に必ず行き投票すること、擁立構成組織・支

援組織すべての組合員の皆さんの力強い行動を進めていただくことを要請する。

その他、2016春闘、雇用状況、組織拡大、男女平等参画社会、政策制度について提起され、社会運動の先駆者として、連合愛知・構成組織・地域協議会と連携を深めそれぞれ役割を果たし、ストップ・ザ・格差社会 すべての働く者を連合の輪へ「安心社会」を切り拓き、私達が求める社会像「働くことを軸とする安心社会」を築いていくため引き続き運動を展開していく”と挨拶があった。

また、本大会において、「2016~2017年度活動方針(案)」「2016年度予算(案)」を決定した。また、第3号議案で、来夏に執行される「第24回参議院選挙必勝決議(案)」を採択し、「STOP THE 格差社会!」愛知選挙区ならびに東海ブロック推薦候補者、構成組織比例代表候補者12名全員の必勝をめざし、全力で戦い抜くことを確かめあった。

役員を選出では、土肥会長はじめ新体制の役員が紹介され、2016~2017年度の活動を推進していくこととし、今大会で6名の役員が退任となった。



議長団:情報労連 渡邊代議員(左)、セラミックス連合 東野代議員(右)

三島事務局長からの、2016～2017年度活動方針の提案



活動方針を提案する三島事務局長

組織拡大の推進・強化について

実現をめざす本部方針に基づく「組織拡大」を、組織総体としての最重要課題と位置づけ、常に活動の延長線上には仲間づくりがあると同時に、拡大実績・結果が求められることを意識し、「第7次組織拡大中期計画」の着実な実践に取り組む。

ディーセントな雇用・労働環境の実現について

ディーセントな雇用・労働環境の実現をめざし、劣化した雇用の質の改善と、継続した「労働者保護ルール改悪阻止」に取り組むとともに、若者へのワークルールや労働組合の役割などを伝える取り組みを追求する。

政策実現活動について

「連合愛知第三期中期政策指針」に基づき継続した政策実現活動に取り組むこととし、引き続き、関係機関への働き掛けとともに、組織内外への浸透を図り、連合運動の存在意義と求心力を高める。

男女平等参画・人材育成への取り組みについて

連合愛知「ACTION PLAN AICHI-Ⅲ」に基づく取り組みを、自らのものとして積極的に推進するとともに、引き続き、構成組織・加盟組合の人材育成を補完する「ユニオントレーニング」を実施し、組織の活性化に繋げる。

連合運動を社会に広める取り組みについて

連合運動の社会的広がりをめざし、様々なツールを駆使した告知や情報発信に努めるとともに、社会へのアピールと存在を示す取り組みとして、定期的な街頭宣伝行動の強化を図る。

政策・制度実現にむけた政治活動の強化について

無関係ではいられない政治参画の必要性を醸成する取り組みを展開するとともに、真に働く者の立場に立った政治勢力の拡大をめざすこととし、来夏の第24回参議院議員選挙では、既に推薦決定を行っている愛知選挙区・斎藤よしとか参議院議員はもとより、全推薦候補の完勝にむけ組織の総力を挙げて取り組む。


東日本大震災の被災地の復興・再生にむけた取り組みについて

発災から4年半以上が経過した「東日本大震災」からの復興・再生については、息の長い取り組みが求められており、震災を風化させることなく、連合本部と連携し、積極的に取り組む。

2015年度に退任された役員の方々の皆さん

- 副会長 佐藤 彰洋 (JAM)、長谷 百合子 (電機連合)
 執行委員 蟹江 麻代 (情報労連)、松田 学 (フード連合)、水野 綾子 (フード連合)
 会計監査 青山 法美 (国公総連)

連合結成
25周年記念




「仕事って、なんだろう？」

ワーキングピュア 白書

地道にマジメに働く
25歳世代

25歳世代の仕事人生の一助に!

全国の
有力書店、
Web書店で
発売中!!



連合公式ホームページ
www.jtac-rengo.or.jp

● 純粋に仕事に向き合う若者「ワーキングピュア」
PART1: 実践ワーキングピュア 働く僕たち・私たちのホンネ

● ワーキングピュアに贈る 仕事応援メッセージ
PART2: 先輩たちが伝える 仕事の質の振り返り方
PART3: 第一線で活躍するプロからワーキングピュアに贈る言葉
【編集】高防正行氏 × 吉田教也氏 × 朝比奈あすか氏

本体価格1,500円(税別) 2015年10月刊 / 四六判・並装 / 216頁 編著者=プロジェクト25実行委員会 発行=日経BPコンサルティング

連合愛知体制

TEL.052-684-0005 (代表)
FAX.052-684-0010 (代表)

会長 土肥 和則

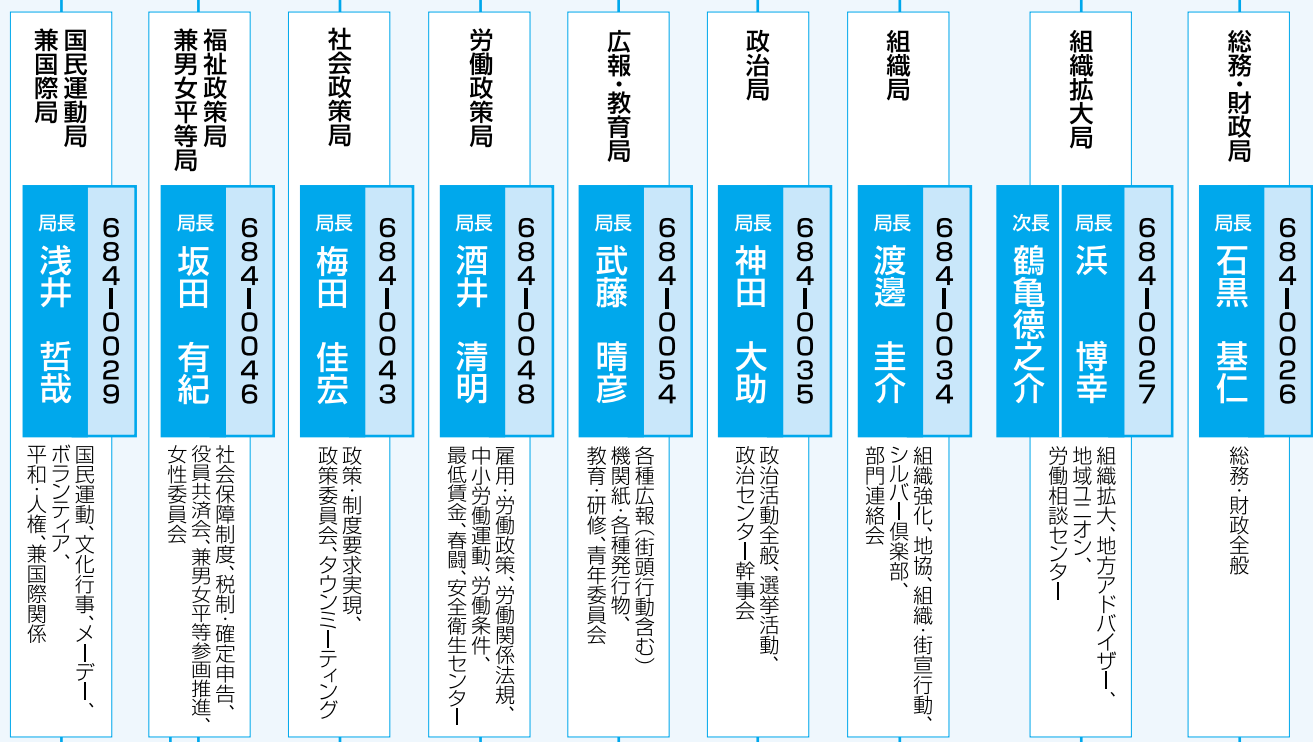
副会長

事務局長 三島 和弘

- 佐々木 龍也 (自動車総連)
- 畑 慎一 (UAゼンセン)
- 持田 和之 (基幹労連)
- 木戸 英博 (JAM)
- 可知 洋二 (電機連合)
- 富安 美希 (電機連合)
- 杉山 美津夫 (愛教組)
- 横地 公保 (愛教組)
- 清水 貞雄 (自治労)
- 大久保 章 (電力総連)
- 板垣 隆 (JP労組)
- 豊田 弘 (情報労連)
- 大久保 彰 (私鉄総連)
- 牧田 辰夫 (セラミックス連合)

副事務局長 小椋 和夫
総合調整室 684-0049

副事務局長 山本 昌弘
総合企画室 684-0024



職員 川村 三月
684-0043

職員 籠橋 葉子
684-0054

職員 池田 悦子
684-0035

職員 阿知波香苗
684-0026

安全衛生センター
684-0003
所長 前野 守孝

労働相談センター
684-2794
所長 坂平 末広

地方アドバイザー
684-0169
齋藤 淳、高野二郎

専従役員紹介



会長

どひ かずのり
土肥 和則

電力総連



事務局長

みしま かずひろ
三島 和弘

情報労連



副事務局長

やまもと まさひろ
山本 昌弘

自動車総連



副事務局長

おぐら かずお
小椋 和夫

JP労組



総務・財政局長

いしがろ もとひと
石黒 基仁
私鉄総連



組織拡大局長

はま ひろゆき
浜 博幸
JAM



組織局長

わたなべ けいすけ
渡邊 圭介
愛教組



政治局長

かんだ だいすけ
神田 大助
電機連合



広報・教育局長

むとう はるひこ
武藤 晴彦
情報労連



労働政策局長

さかい きよあき
酒井 清明
基幹労連



社会政策局長

うめだ まさひろ
梅田 佳宏
電力総連



福祉政策局長兼男女平等局長

さかた ゆき
坂田 有紀
自治労



国民運動局長兼国際局長

あさい てつや
浅井 哲哉
UAゼンセン



愛知県に対して施策への反映を力強く要望！

愛知県知事との懇談会を実施

10月16日に愛知県知事をはじめとする県側と、連合愛知からは土肥会長をはじめ副会長など25名が出席し懇談会を開催した。

連合愛知は、7月30日に勤労者・生活者の立場に立った施策を行政に反映させることを目的とした重点要望書を愛知県へ提出しており、その後、愛知県の実務担当者との間で「重点要望書」をもとに政策要望懇談会を実施、連合愛知の要望が県の施策に反映されるよう意見交換を行ってきた。

冒頭、大村知事から「7月30日に提出された重点要望書の内、特に要望のあった個別の課題について、来年度の予算反映の時期に合わせ、ご意見をいただき次年度の予算に反映していきたい。」とし、国家戦略特区の指定、技能五輪の誘致等、最近の愛知県の状況などの



あいさつに立つ土肥会長

あいさつがあり、土肥会長からは「要望書提出以降、内容について愛知県の各部局と連合愛知政策委員で様々な論議をさせていただきましたが、連合愛知として働く者、生活者の立場から、ぜひ県にお願いをしたいことなど、意見交換をさせていただき、今後の予算へ反映をお願いしたい。」と訴えた。

懇談会テーマごとに関係部局より説明があり、各専門委員会担当副会長から施策の実行に向けた要請などの発言を行い関係部局からのコメントを受けるなど意見交換を行った。



あいさつに立つ大村知事

この安心を、家族の成長とともに。

医療タイプ	医療安心タイプ	終身医療5000	総合タイプ
総合2倍タイプ	大型タイプ	がん保障プラス	生きる安心タイプ
傷害安心タイプ	シニア総合タイプ	シニア医療タイプ	シニア傷害安心タイプ
キッズタイプ	キッズワイドタイプ	キッズ補償金付プラン	

こくみん共済

個人型国民共済・こども国民共済・新卒型国民共済・傷病共済・個人型国民共済・国民年金共済・個人型国民共済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

ZENROSAI NEWS



保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

第13回(拡大)執行委員会

2015年10月20日

確認事項

- 1.当面の日程について
- 2.退任役員への功労記念品の贈呈について
- 3.連合愛知新春交礼会について
- 4.構成組織の組織拡大について
- 5.組織拡大セミナーの開催について
- 6.組合をつくろう!キャンペーンの取り組みについて
- 7.2016年度組織拡大目標と活動計画策定の要請について
- 8.2016地協代表者会議・地協役員研修会の開催について
- 9.2016執行委員非選出構成組織との意見交換会の開催について
- 10.連合愛知政策推進議員懇談会第11回総会の開催について
- 11.愛知労働局「長時間労働削減をはじめとする『働き方改革』に向けた取組に関する要請書」への対応について
- 12.愛知労働局「過労死等防止対策推進シンポジウム」への対応について
- 13.2016春季生活闘争学習会の開催について
- 14.連合愛知安全衛生センター第27回定期総会およびエイズデーフォーラムの開催について
- 15.「連合エコライフ21」ピークカットアクション冬の取り組みについて
- 16.2015年度役員共済加入促進キャンペーンの展開状況について
- 17.2016確定申告関係書類の必要部数の報告について
- 18.「ACTION PLAN AICHI-Ⅲ」の進捗状況調査について
- 19.マイナンバー制度開始に伴う学習会の開催について
- 20.第54回愛知県社会運動家顕彰追悼祭新合葬者最終確認について

- 21.「部落解放愛知県共闘会議」第40回定期総会への参加について
- 22.2015年「人権週間」記念集会への参加について
- 23.第33回「愛知県勤労者美術展」作品募集への協力について
- 24.第42回「あしながPウォーク10」への協力について

議事

- 1.専従者業務規則の改定について
- 2.2016～2017年度連合愛知各種委員会について
- 3.マイナンバー法への対応について
- 4.第24回参議院選挙必勝決議(案)
- 5.弥富市議会議員選挙に伴う候補者推薦について
 推薦候補者:伊藤 正信(いとう まさのぶ)
 [無所属・現3期]
 投開票日:2016年2月14日(日)

その他

- 1.「れあろ(金山会館)」修繕工事について



あなたの職場で働くすべての人と家族の
 こころの相談室

心の相談室

電話相談

専用電話

052(618)7831

月/15:00~19:00 水/12:00~19:00 金/16:00~20:00
 ※祝祭日を除く。相談料は無料ですが、電話料は相談者負担となります。

面接相談

場所/ (社)日本産業カウンセラー協会中部支部
 ※事前の予約が必要です(1回の面接時間は1時間以内)。2回目までの相談は無料で、3回目以降は1回当たり1,000円を相談者に負担して頂きます。